



たかおかだより

4号

(文責:佐藤) [高丘小 Facebook ページ](#)

「運動会」 ～赤も白も 全力で 戦おう～

晴れ渡る青空の下、子ども達が全力で戦った運動会になりました。今年度は、春開催の運動会ということで5月上旬から準備や練習が始まりました。子ども達は、表現の振り付けや入場の仕方、開閉会式のシナリオなどを考えたり、友だちと励まし合って練習に取り組んだり、自分たちの力を精一杯発揮している姿が見られました。4年生以上の児童は、係活動にも責任を持って取り組んでいました。今年度は、新しく「児童会種目」を行いました。縦割り班で応援しながら楽しく参加している姿がありました。

当日は、会場にお越しいただいた皆様から温かなご声援をいただき子ども達も嬉しそうでした。保護者の皆様には、体調管理や励ましの言葉などでお子さんの頑張りを支えていただき、また、PTA作業や片付け等でもご協力いただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。



3, 4 年「友だちの WA !!」



1, 2 年「ZOO」



5, 6 年「創造」



「応援合戦」



各学年代表「リレー」



「中野小唄」



5, 6 年「騎馬戦」



1, 2 年「玉入れ」



3, 4 年「台風の日」

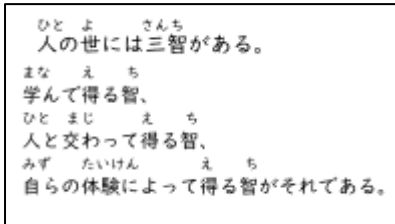
6月の校長講話から

さて、スライドの「? (ハテナ)」には何が入るか分かりますか? 大きな声で言ってくださいね。(全校で学校目標を読み上げる)『かしこく、やさしく、たくましく』皆さんよく覚えていますね。右側に学校教育目標と書いてあります。これは高丘小学校では、皆さんに「かしこく、やさしく、たくましく」育てほしいので、運動会や音楽会、普段の授業など、全てで取り組んでいこうという目標です。今日は、その「かしこく」についてお話をしようと思います。



「かしこく」について考えた時に、校長先生が大事に思っている言葉があります。島崎藤村さんの言葉です。今から150年ぐらい前の明治時代に生まれた人で、詩を書いたり、文章を書いたりして明治、大正、昭和と活躍した長野県の人です。この人が「かしこさ」についてこんなことを書いています。

『人の世には三智がある。学んで得る智、人と交わって得る智、自らの体験によって得る智がそれである。』



「人の世には三智がある」は、世の中には3つのかしこくなる方法があるということです。まず、1つ目の「学んで得る智」とは、本を読んだり、教科書を読んだり、タブレットで調べたりすることです。今はAIもいろいろ教えてくれますね。自分でいろいろな方法で学び勉強して身につける「かしこさ」のことです。2つ目の「人と交わって得る智」は、友だちや先生、地域の人など、他の人と一緒に関わったり、お話ししたりして身につ

ける「かしこさ」のことです。3つ目の「自らの体験によって得る智」は、自分で実際にやってみて身につけた「かしこさ」のことですね。世の中にある3つの「かしこさ」というのはこの3つですよ、と島崎藤村さんは言っています。

さて、これは何か知っていますか? これはアゲハチョウの幼虫です。今、校長室で飼っています。アゲハチョウの幼虫を育てるのは初めてなので、最初、図書館で本を借りました。ですが、本を借りているだけだと、「これからどうなっちゃうのかな、大きくなるのかな、色は変わるのかな」などわかりません。困っていたら、私の先輩として、もう蝶を育てたことのあるお友だちが時々校長室に来て教えてくれます。例えば、この幼虫は運動会の日までは黒かったんです。鳥などいろいろなものに見つからないように、目立たないように、鳥のふんの色をしているのだと教えてくれました。6月になって見ると、緑色に変わっていました。また、カタツムリのツノみたいに黄色いツノをぴょんぴょん出すことも実際やって教えてくれました。そんな風に、知らないことや初めてのことがたくさんある時に、本も頼りになりましたが、一緒に誰かとお話をして、実際にやってみることもすごく楽しかったし、やってみないと味わえないことだったと思います。



皆さんは他の人と関わって、「こんなこと発見したよ」「こんなこと楽しかったよ」という経験はありますか。例えば、組体操もそうですね。組体操も一人ではできないけれど、みんなと一緒にやってみて、初めてわかることがありますね。その他にも、今日は雨で中止になりましたが、サツマイモの苗植えはJA 青年部の方が来て一緒にやる時に、「やっぱりプロはすごいな」と感じるかもしれません。では、実際にチャレンジしてみて、「わあ、すごい。こんなことあるんだ」と学んだことがある人はいますか? 1年生は、高丘公園でだけのこを採ってきて、自分たちだけでだけのこを切ってだけのこ汁を作りましたね。竹の皮をむいた時はどうでしたか? やってみないとわからないこ

とですね。そうやって実際にやってみて身につける、そういう「かしこさ」はすごくないですか? 大きくなっても忘れないと思います。

運動会も終わって、しばらく6月から10月の初めまでは大きな行事がないので、ぜひ、この間に人と関わったり、体験したりしてたくさん学んでください。皆さん、学校教育目標の「かしこく やさしく たくましく」を見た時に、「かしこく」の3つのこと、三知を大事にして、もっともっと「かしこく」なってください。



「人権教育旬間（なかよし旬間）」がありました！

遊び集会～三色鬼ごっこ～



6月8日（月）～26日（金）は、人権教育旬間でした。旬間のスタートにあたり全校集会で「友だちのいいところをたくさん見つけよう」「相手の気持ちや立場を考えて行動しよう」のめあてを確認しました。旬間中は、「姉妹学級での交流」「高丘タイムでの交流」「全校遊びの集会」などの活動を通して、なかよしの輪を広げることができました。

ワクワクタイム～宝探し～



「読み聞かせボランティア」の皆さんによる読み聞かせ



今年度も「高丘っ子応援団（読み聞かせボランティアの方）」による読み聞かせがあります。年間8回を予定しています。6月8日は第1回目の読み聞かせでした。各学年、ボランティアの方が選定してくださった本を楽しみました。毎回、いろいろと工夫してくださる読み聞かせを、子ども達は楽しみにしています。

「防犯教室」安全に生活しよう！！

長野県警スクールサポーターの方を講師にお迎えし、「防犯教室」を行いました。低学年、高学年それぞれの学年に応じて、不審者にあつたときどのように自分の身を守るのかの対処法を学びました。「大きい声を出す」「おしりをついてお山座りをする」「防犯ブザーを鳴らしてランドセルを捨てて全力で走る」「近くの家へ逃げこむ」などですが、まずは、家族や地域の方、学校の先生や友だちへのあいさつをすることも大切とのこと。日ごろからあいさつの輪を広げていきたいですね。



「高丘っ子サポーター」の皆さんによる学習支援・環境整備支援



「高丘っ子応援団（高丘っ子サポーター）」の皆さんに、調理実習や環境整備でご支援いただいています。5年生の調理実習では青菜とじゃがいもをゆでる活動を支援していただきました。環境整備は児童と一緒に花壇の草取りをしていただきました。今後も多くの授業や活動でボランティアの皆様に関わっていただきたいと思います。

「第1回クラブ活動」がありました！！

保護者や地域の方を講師にお迎えし、第1回クラブ活動を行いました。今年度は、4～6年生の子ども達が「工作・サンドアート」「手話」「ニュースポーツ」「サッカー」「デジタル」「折り紙」の6つそれぞれのクラブに所属しています。自分が興味や関心のある活動に没頭できるクラブを子ども達は楽しんでいきます。



<保護者のみなさまへお願い> *年度始めにも掲載しました。改めてお読みください。

①【欠席等連絡について】

お子様が学校を欠席、遅刻、早退する場合、連絡アプリ（teturu）でお願いします。※8：10以降は電話にてご連絡ください。

②【留守番電話対応】

本校は、夕方16：45～翌朝8：00まで留守番電話対応となります。緊急対応については、市役所（0269-22-2111）に電話すると市教委経由で学校に連絡が入ります。ご理解、ご協力をお願いします。

③【送迎について】

児童玄関前ロータリーへの車の乗り入れはご遠慮ください。お車でお越しの場合は、校庭東側及び体育館前（スクールバスの運行の妨げにならないように）の駐車スペースをお願いします。ケガや病気等で乗り入れが必要な場合はご相談ください。送迎の可能性があるご家族（祖父母も含む）にも必ずお伝えください。